



▼子牛価格(三次家畜市場)

(単位:円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立	取引	最高	最低	平均	体重
スモール	雌	8	7	87.5%	91,350	1,050	19,425
	雄	235	224	95.3%	73,500	1,050	40,999
計	243	231	95.1%	91,350	1,050	40,289	62
F1	雌	210	192	91.4%	169,050	23,100	122,805
	雄	235	217	92.3%	228,900	23,100	172,401
計	445	409	91.9%	228,900	23,100	148,996	60
ホルス(5才) 雌	58	57	98.3%	304,500	85,050	185,451	740

▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位:円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
南北海道	10日	131	122	93.1%	723,450	391,650	506,496
豊富	15日	260	176	67.7%	609,000	265,650	512,710
根室	16日	486	431	88.7%	711,900	246,750	531,707
釧路	17日	224	186	83.0%	699,300	421,050	544,369
十勝	23日	817	772	94.5%	780,150	303,450	586,581
北見	24日	337	273	81.0%	690,900	403,200	549,485
合計		2,255	1,960	86.9%	780,150	246,750	538,558

業務報告 (1月分)

- 4日 新年互礼会
- 6日 広島方面新年挨拶回り
- 7日 山内地区酪農新年会
- 8日 庄原方面新年挨拶回り
- 10日 HJC幹事会
- 11日 JA常勤役員研修会
- 15日 宮沢洋一新年互礼会
- 16日 西部ミルク会研修会
- 17日 全酪連酪農生産研究会役員会
- 17日 ヘルパー調整会議
- 17日 酪農乳業定例会議
- 17日 広島県酪農振興協議会冬期研修
- 17日 JA農業経営分析・診断研修
- 20日 ひろく女性グループ連絡協議会委員会
- 20日 JA農政・営農担当部長会議
- 21日 山陽乳業(株)経営検討会
- 22日 広島県農協農政協議会
- 22日 世羅郡酪農振興協議会年始会
- 22日 消費税込改正説明会
- 22日 画期的WCS用稲会議
- 23日 庄原市酪農振興会新年会
- 23日 JA監事監査部門長研修会
- 24日 あきたかた酪農振興会新年会
- 24日 JA広島市豊平支店管内飼料稲説明会
- 24日 JA広島市豊平支店管内飼料稲説明会
- 27日 中国生乳販連会員実務責任者会議
- 27日 甲奴郡酪農組合総会
- 27日 畜特資金支援協議会・経営改善支援セミナー
- 28日 千代田酪農協議会役員会
- 28日 広路ホルスタイン改良同志会総会
- 28日 三原市酪農振興会年始会
- 30日 第7回TMRセンター定例会議
- 30日 中国生乳販連理事會
- 30日 冬期登録事務担当者会議
- 30日 JA畜産経営診断士フォローアップ研修(三十一日迄)
- 31日 甲奴郡酪女性部年始会
- 31日 口和町酪農組合年始会
- 31日 豊平町酪農振興会新年互礼会
- 31日 ときめき隊アーリイマン取材

編集後記



▼三月下旬には、新施設「みわTMRセンター」が、組合員皆様の期待を背負って竣工する。

▼先んじて、二月五日からの三日間、組合員対象の新たなTMR製造施設の概要、製造供給品の種類別、供給単価、発酵熟度の紹介を行い、一応の理解を得たように思う。

▼施設の年間製造量は、一万二千トンを見込むが、仮に組合員全員からの需要に比べると、五万トンの製造キャパシティが必要になる。

▼二月下旬迄には、新TMRセンターの飼料利用に対するアンケート調査に回答頂いた方々を訪問し、職員が相談に応じることとしている。

▼TMRセンター稼働後にも、想定外の事象も発生するかもしれないが、起きたことには、迅速かつ丁寧、適切にその問題解決にあたり、利用組合員の皆さんが喜ばれるよう献身的に取り組む決意である。

▼広路の生乳出荷組合員数は百五十戸。中国生乳販連のそれは八百戸を割り込み、H二十五年度で年四・

市町別生乳受託量の進捗状況(1月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	25年度累計	前年比(累計)
庄原市	969.0	21.9%	105.3%	9,525.4	102.8%
三次市	838.3	18.9%	97.4%	8,497.5	99.0%
世羅町	559.3	12.6%	111.3%	5,344.2	104.3%
北広島町	442.4	10.0%	92.5%	4,615.2	91.4%
安芸高田市	386.0	8.7%	95.6%	3,843.2	95.8%
東広島市	370.3	8.4%	100.6%	3,603.1	95.2%
府中市	230.0	5.2%	89.7%	2,408.8	91.1%
広島市	186.7	4.2%	90.9%	1,888.0	96.9%
福山市	134.0	3.0%	104.2%	1,289.9	97.7%
三原市	101.6	2.3%	88.3%	1,064.3	95.0%
神石高原町	86.4	2.0%	85.6%	943.4	101.4%
廿日市市	61.0	1.4%	98.9%	616.7	91.3%
呉市	60.0	1.4%	101.2%	518.8	95.3%
合計	4,425.1	100.0%	99.2%	44,158.5	98.1%

1月分乳価は?

■ 1月分プール乳価は 106.280円
前月分は 106.711円 前月対比 99.60% (税抜)

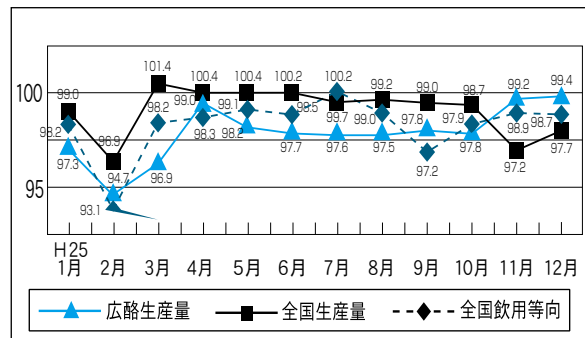
生乳受託実績(1月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合戸数(戸)	44	12	48	46	150
生乳出荷量(トン)	1,593.6	430.3	1,076.1	1,325.1	4,425.1
前年同月対比(%)	101.4%	100.7%	93.6%	101.0%	99.2%
前月対比(%)	101.0%	100.8%	100.7%	101.3%	101.0%
生乳出荷累計(トン)	15,858.4	4,121.9	10,963.1	13,215.1	44,158.5
広酪構成比(%)	35.9%	9.3%	24.8%	29.9%	100.0%

市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(12月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	50,489	971	28.4%	52.0
2	三次市	37,946	820	21.3%	46.3
3	安芸高田市	20,776	384	11.7%	54.1
4	北広島町	16,621	436	9.3%	38.1
5	府中市	16,511	228	9.3%	72.4
6	世羅町	7,824	551	4.4%	14.2
7	東広島市	7,152	372	4.0%	19.2
8	福山市	6,610	132	3.7%	50.0
9	三原市	5,590	94	3.1%	59.6
10	神石高原町	2,915	89	1.6%	32.7
11	廿日市市	2,834	62	1.6%	45.7
12	広島市	2,323	186	1.3%	12.5
13	呉市	380	55	0.2%	6.9
合計		177,969	4,381	100.0%	36.0

生乳需給の前年比推移(12月) (単位:%)



四%の戸数減少が続く。このまま推移すれば、何が・・・。

▼ 広酪が昨年把握した酪農後継者数、現在、大学などが在学中以上、四十五歳未満で約七十名であった。

▼ 中国生乳販連は、H O S T Y プランのもとで年間三十万トンの生乳生産量の堅守を全面にする考えのもとに、生乳生産基盤維持拡大策に焦点を絞った協議を重要としている。

▼ 酪農家の生産意欲の特効薬は、「安心して生乳生産に勤しめることで、乳価値上げなどで可処分所得が向上し、安心して後継者就農に踏み切れる策」が重要と考えるが如何でしょうか。

▼ 今こそ、平成十三年度に設立した中国生乳販連の役割「乳価交渉のあり方」にこれまで以上の踏み込みを期待している。

▼ 広酪は、酪農家の厳しい経営実態の把握にあたるため、平成二十五年次の青色申告結果に基づく調査協力をお願いした。

▼ 調査結果データをもとに、適正な乳価、政策提言に向かって行動したいものだ。

(A・N)